

コロナパンデミックとグローバルビジネス (仮)

長谷川信次 (早稲田大学)

Mucchielli, Jean-Louis

Universit de Paris 1 Pantheon-Sorbonne

2019 年末に中国武漢で発生したとされるコロナウイルス感染症は、20 年 2 月よりアジア、欧州、米州へと、わずかな時間差をおいて世界各地へと広がりパンデミック化した。人人感染力のきわめて強いウイルスがもたらした非接触型社会への要請は、各国の経済と社会を根源的に変容させつつある。本報告では、コロナパンデミックが多国籍企業の活動に与える影響を、雇用、グローバルなバリューチェーン、ブロック・クラスター、技術革新等への影響を通して多国籍企業の立地決定に及ぼす視点から論じる。またとりわけ欧州で台頭する新国家主義と社会的緊張、さらには新たな国際経済秩序を模索する動きについても取り上げ、グローバルビジネスにおける「新常态」を考察する。